

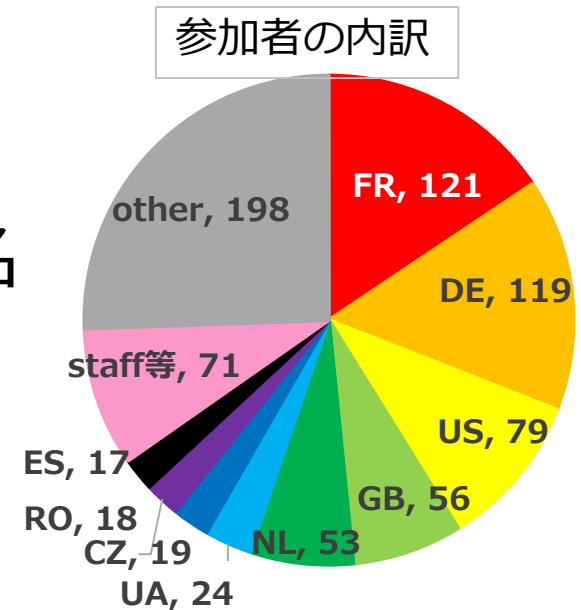


RIPE76 レポート

第34回 JPNICオープンポリシーミーティング(2018/06/19)

開催概要

- 日時：2018年5月14日～18日
- 会場：フランス・マルセイユ
 - Palais du Pharo in Marseille
- 参加者数：57カ国737名
 - 参加登録数：833名(!!)
 - 初参加200名(27%)
 - 前回RIPE73：54カ国483名



プログラムの構成①

<https://ripe76.ripe.net/programme/meeting-plan/>

- Plenary
- Working Group Session
 - Address Policy, Anti-Abuse, Connect,
 - Cooperation, Database, DNS, IoT, IPv6,
 - MAT, Open Source, RIPE NCC Services
 - Routing



プログラムの構成②

<https://ripe76.ripe.net/programme/meeting-plan/>

- Tutorial
 - Event-driven Network Automation and Orchestration
 - IPv6 Security Course Preview
 - SRv6 Network Programming
- BoF
 - RIPE Accountability Task Force
 - Operators and the IETF
 - IP/ASNs for Governments

プログラムの構成③

<https://ripe76.ripe.net/programme/meeting-plan/>

	Monday 14 May			Tuesday 15 May	Wednesday 16 May	Thursday 17 May	Friday 18 May
09:00							
09:30	Tutorial	Tutorial	Tutorial	Plenary	Address Policy	DNS	Routing
10:00						Cooperation	Plenary
10:30				Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break
11:00	Coffee Break						
11:30	Newcomers' Introduction			Plenary	Connect	Address Policy	Open Source
12:00						Anti-Abuse	Closing Plenary
12:30							
13:00	Lunch	Lunch	Women in Tech Lunch	Lunch	Lunch	Lunch	Lunch
13:30							
14:00	Opening Plenary			Plenary	DNS	Database	IoT
14:30						IPv6	
15:00							
15:30	Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break	Coffee Break
16:00							
16:30	Plenary			Plenary	RIPE NCC Services	MAT	IPv6
17:00							
17:30							
18:00	BCOP Task Force	BoF	BoF		RIPE NCC General Meeting	BoF	
18:30							
19:00							
19:30							
20:00							
	RIPE 76 Welcome Event	Networking at MuCEM		DIY Social		RIPE 76 Dinner at Palais de la Bourse	



アドレスポリシーに関する議論

<https://www.ripe.net/participate/policies/proposals/>

- Anti-Abuse WGでの提案

- 2017-02 : “abuse-c”の項目に登録された電子メールアドレスの定期的な認証

- Address Policy WGでの提案

- 2018-01 : IPv6アドレスポリシーにおける"Organization"と"LIR"の明確化
- 2018-02 : IPv6アドレスポリシーにおける割り当ての明確化
- 2018-03 : IPv4アドレスポリシーにおける利用されていない情報の修正

RIPE地域では、MLでのみコンセンサスの確認を行います

2017-02：“abuse-c”の定期的認証①

● 概要

- “不正利用に対応する電子メールアドレス”を少なくとも年1回確認する
- RIPE NCCから直接割り振り／割り当てを受けたIPアドレス・AS番号の情報が対象
 - 歴史的PIアドレスは対象外
 - “**abuse-c**”または“**abuse-mailbox**”の電子メールアドレスが対象
- 適切な情報が登録されていないと判断された電子メールアドレスは、RIPE NCCから情報更新を促す対応を取る

2017-02 : “abuse-c”の定期的認証②

- 背景

- 毎年数百件程度の問い合わせが寄せられる
- 連絡先情報の精度向上は重要課題

- コメント・議論

- 事前の予測では全体の10-25%程度が無効
 - 実数では70,000件程度の予測
 - 事前調査を十分行って、その内容で判断すべき

- RIPE NCC以外の地域でも同様の議論

- ARIN : 実装済み
- LACNIC/AFRINIC : 議論中

APNICでの提案を
予告(会場から)

2017-02 : “abuse-c”の定期的認証③



2018-01 : “Organization”と“LIR”①

- 概要

- 有効なポリシー文書(RIPE-699)の中に記載されている“Organization”を“LIR”に置換
- 上記以外の表記変更が2箇所

2018-01 : “Organization”と“LIR”②

● 背景

- IPv4ポリシーとIPv6ポリシーで用語の利用方法が異なっている
- IPv4と用語を揃えることで、IPv6でも1組織が複数のLIRを登録可能と解釈できる
 - RIPE NCCでは既存ポリシーで既に対応している

● コメント・議論

- LIRの概念が反映されている
- 他の文書との整合性を確認する必要がある

2018-02 : IPv6 PI割り当て明確化①

● 概要

- (再)割り当てとはみなさない範囲をさらに明確化する
 - PTP link
 - VPN
 - RFC8273のケース
 - 一意のアドレスの代わりにインターフェイス/ホストごとに固有の/64プレフィックスを使用する
- DSL/Cableなどのユーザへの割り当ては想定外
(この考え方には変更なし)

2018-02 : IPv6 PI割り当て明確化②

● 背景

- 2016-04の提案に関する議論中に、会場からの問題提起があった
- RFC8273の発行(2017/12)にあわせて修正を提案

● コメント・議論

- データベース登録の目的から、何を登録するべきか考えた方が良い
- VMなどの永続的な割当も範囲に含めるべきだ
 - 再割り当ての定義がまだ不足している

2018-03 : IPv4ポリシーの内容整理①

● 概要

- 文書中で参照するRFCの番号を変更
 - RFC 3330 → RFC 6890
- IPアドレスに関する情報中で、アドレスの種類を表す文字列の整理
 - “ALLOCATED PA”に変換したため廃止
 - “ALLOCATED PI”、“LIR-PARTITIONED PI”
 - “ALLOCATED UNSPECIFIED”
 - 現在利用されていないため廃止
 - “EARLY-REGISTRATION”、“NOT-SET”

2018-03 : IPv4ポリシーの内容整理②

- 背景
 - 最新の状態に反映することが目的
 - RIPE75において会場からの指摘があったため
- コメント・議論
 - コメントなし

RIPE NCCでのGDPRへの対応①

- これまで：EUデータ保護指令に準拠

- データ保護レポート

<https://www.ripe.net/about-us/legal/ripe-ncc-data-protection-report>

- GDPR対応プロジェクト(2017～)により各部門における対応を支援

- GDPR対応状況の報告

- Database WG：データベースの視点から

- Service WG：提供サービスの視点から

RIPE NCCでのGDPRへの対応②

- Database WG : データベースの視点から
<https://ripe76.ripe.net/presentations/101-GDPR-Database-WG-RIPE-76.pdf>
- RIPE NCCでの対応内容
- 問題点とその対応方法の報告
 - 割り当て履歴に含む個人情報の扱い
 - 過去の割り当て履歴の取り扱い
- 現在対応中の内容の紹介
 - RIPE文書のレビュー
 - 関係者への働きかけの継続
 - GDPR準拠状況の監督

RIPE NCCでのGDPRへの対応③

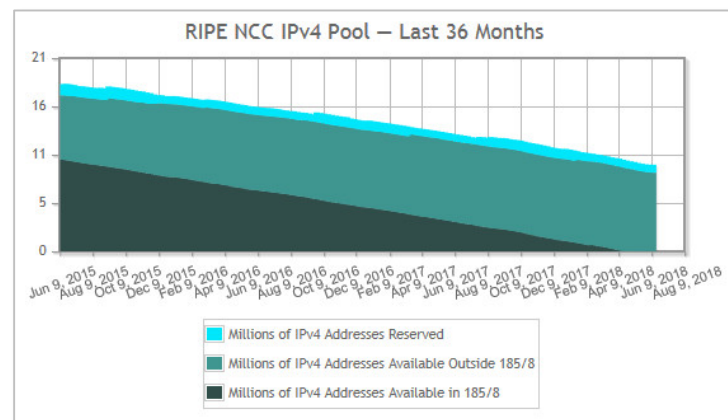
- Service WG：提供サービスの視点から
<https://ripe76.ripe.net/presentations/102-GDPR-Implementation-at-the-RIPE-NCC.pdf>
- 目標
 - データの識別と分類
 - GDPRと関係法令の遵守
 - 違反時の速やかな対応体制の確立
- 各サービスのレビュー項目紹介
 - データベース、契約や申請フォーム
 - 違反時の通報システム、データ保護担当者の設置

RIPE NCCでのGDPRへの対応④

- 現在対応中の内容の紹介
 - ミーティング参加者の情報、MLの取り扱い
 - プライバシーステートメント
 - RIPE ATLASへの対応
 - 処理／対応内容の記録システムの構築
- 今後の対応
 - RIPE登録データの調査
 - 歴史的情報は完全性の維持のほか、今後の紛争に役立つ
 - RIPE NCCのサービスとツールの調査
 - データのアクセスと可用性に関する内部ポリシーを実装
- 役割、RIPEコミュニティの利益、法的義務の
バランスを保ち、慣行と手順を見直し続ける

最後の/8在庫からの割り振りについて

- RIPE NCCへ185/8を割り振り(2011/02)
 - 1組織あたり/22を分配(2012/09～)
- 185/8からの割り振り終了(2018/04)
 - <https://labs.ripe.net/Members/wilhelm/so-long-last-8-and-thanks-for-al>
 - 今後は返却アドレス/PTIからの再分配アドレスを割り振り
 - 本当の枯渇を見据えた待機リスト作成の検討



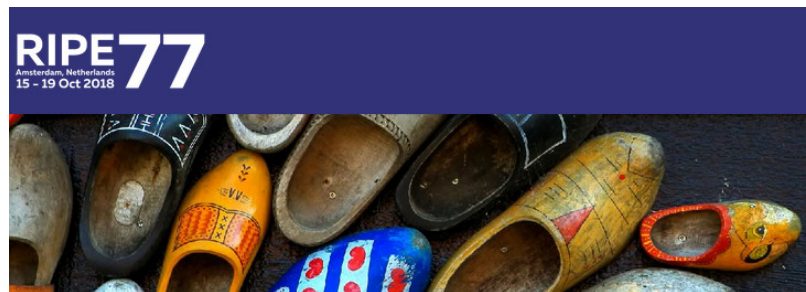
在庫の分配に関する議論

- 以下の在庫を保持
 - 1組織あたり/22を分配するための在庫
 - /16：現時点では予測がつかない将来の用途
 - /16：IXP用
 - /13：一時的な割り当て用
- プールサイズ変更の検討
 - /16→/15：IXP用
 - /13→/14：一時的な割り当て用
 - リリースした/14は、/22の割り振りへ転用

次回以降のRIPEミーティング

- RIPE77

- 日時：2018年10月15日～19日
- 会場：オランダ・アムステルダム
(RIPE NCC本拠地)



- RIPE78

- 日時：2019年5月20日～24日
- 会場：アイスランド・レイキャビク

- RIPEミーティング Webページ

<https://www.ripe.net/participate/meetings>

参考リンク

- RIPE76 Webページ(動画・資料)
 - <https://ripe76.ripe.net/>
- アドレスポリシー提案一覧
 - <https://www.ripe.net/participate/policies/current-proposals/current-policy-proposals>
- JPNICブログ
 - RIPE 76がマルセイユで開催されました
<https://blog.nic.ad.jp/blog/ripe76-policy-proposal/>
- JPNICメールマガジン
 - 6月下旬に公開予定(お楽しみに！)